【島根県芸術文化センター「グラントワ」】



おかげさまで開館









開館20周年記念企画展

まれて、



コレクションと 石見美術館の

「開館時間] 9:30~18:00 (展示室への入場は17:30まで) [休館日] 火曜日、12月28日~1月3日 前売券:一般 750円、大学生 450円

島根県立石見美術館

2026 1 10sat 1 開場13:30/開演14:00

いわみ芸術劇場 大ホール

入場料[前売全席指定·稅込]一般9,000円 U307,000円

―かけがえのない ″老い・愛・別れ、 風景と情熱 橋爪 人生の終幕に見える 族劇に、演劇界の 間と記憶を描え 功が演じる



information

石見美術館 観覧料のご案内

▶▶▶ 令和7年度の高校生以下の観覧料は、企画展·特別展· コレクション展ともに無料です!

※一般、大学生等は企画展ごとに異なります。 コレクション展とセットになった「前売券」がお得です。 当日でも「シマチケ」で購入可能。詳しくはホームページ等で ご確認ください。

▶▶▶ すべての展示を何度でもご覧いただける観覧券 **ミュージアムパスポート**をぜひご利用ください。

一般 3,000円 大学生 1,800円

ヨマチケ シマチケWEB会員のご案内

▶▶▶ オンラインで美術館と劇場のチケットが購入できる 便利なウェブ会員。

年会費・会員登録料

会員登録はこちら ▶▶



朋 展 徒 島根県立 石見美術館 2.24[水]

甲絵ト旅スル男」
©青森県立美術館・静岡県立美術館・島根県立石見美術館/塚原重義/トワフロ

2014年の企画展「美少女の美術史」、2018年の企画展「めがねと旅する美術」の出品 作品として気鋭の監督・塚原重義に制作委嘱した短編アニメを上映。「押絵ト旅スル男」は 2025年制作のバリアフリー版(音声ガイド、字幕つき)もあわせて上映します。

「女生徒」(14分)原作:太宰治、朗読:遊佐未森、企画:トリメガ研究所 「押絵ト旅スル男」(9分)原作:江戸川乱歩、声の出演:梶裕貴、細谷佳正、坂本頼光

企画:トリメガ研究所/音声ガイドナレーター:佐々木望

企画展「むかしのくらし」

今のように電気や水道、ガスなどの設備がまだ十分整っていなかった頃、 人々は身近にあるものを使い、知恵と工夫で生活していました。

本展では、明治時代から昭和時代にかけての生活や娯楽など人々のくらし を、民具や写真などを用いて紹介します。

昔のくらしの中には、今の生活にも通じる工夫がたくさんあります。「昔の くらし」と「今のくらし」を比べながら、くらしの移り変わりを感じてみ てください。

- ■会 期 12月10日(水)~令和8年3月23日(月) まで
- ■会 場 歴史文化交流館「れきしーな」展示ルーム
- ■観覧料 無料
- ■休館日 毎週火曜日、12月29日(月)~令和8年1月3日(土)





「むかしのくらし」展示の様子

益田館: ☎ 22-4222

美都館: ☎ 52-2481 匹見館: ☎ 56-1144

◆ 市立歴史文化交流館「れきしーな」 本町6番8号 ☎ 23-2635



https://library.masudanohito.jp/ 冬のスペシャル

入場自由 無料

人形げき・手遊び・絵本の 読み語り、歌や楽器の 演奏などもりだくさん♪

12月21日(日) 10:30~11:30

おはなし会

- 〔場 所〕益田館2階視聴覚室
- 〔対 象〕幼児~小学生
- 〔出演〕たぁびぃちぃろの会

宮崎真理子先生(音楽療法士)

蔵書点検・年末年始のため、右記日程で全館休館 となります。あらかじめご了承ください。

- ■蔵書点検 12月22日 日 ~ 26日 金
- ■年末年始 12月28日 日 ~令和8年1月3日出 ※12月27日出は、益田館と美都館は開館いたします。 匹見館は休館です。